

■ 1月11日(水)

第15回 名松リバーズ実行委員会 開催

今年に入って初めての実行委員会を、KTR天橋立駅で開催しました。

創作・管理・中間報告書・リバーズ基金など、重要案件について活発な意見発表が行われ、今後の方針を決定しました。

■ 第16回 実行委員会は

◎ とき 2月14日(火) PM 1時30分

◎ ところ KTR天橋立駅2F

多くのメンバーの「出席を心よりお待ちしております！」



■ 1月14日(土) 京都府主催

「京の景観シンポジウム」で

天橋立名松リバーズ活動を発表

去る1月14日、「ハートピア京都」に於いて、京都府都市計画課主催で開催され、府民・各種団体・行政職員のみならず180人が参加し、「京の景観形成推進プラン」をめぐる活発な意見発表と交流がされました。京都府山田知事の開会の挨拶の後、金田京都大大学院教授の基調講演「好ましい景観形成とその意義」のお話、京都府都市計画課から「京の景観形成推進プランについて」の報告を受けて「みんなで発見し育てていく京の景観」をテーマに、5人のパネラー門内京都大大学院教授・深町京都府立大助教授・栗山京都府建築士会副会長・川端宇治市副市長、そして幾世天橋立名松リバーズ実行委員長が、それぞれ意見発表を行いました。会場からも意見発表があり、京の景観のあり方について意義あるシンポジウムになりました。細井副委員長・山本事務局長も参加し、会場で「名松リバーズ中間報告書」のPR販売を



■ 1月19日(木)

京都府 山田知事と面談

天橋立名松リバーズの 中間報告をし、 励ましをいただく

去る1月19日(木)リバーズの相談役であり、京都府議会議員の多賀久雄氏のお骨折りで京都府 山田知事と面談し、天橋立名松リバーズの中間報告をさせていただきました。山田知事にはご多忙中、時間を取っていただき、強い関心を寄せていただいたこと共に、あたたかい励ましのことはもいただきました。

幾世委員長・細井・稲葉・松井副委員長・山本事務局長一同、感激しました。

当日は、多賀府議会議員引率の下、関係機関にリバーズの中間報告書を手渡し、リバーズの報告をしました。

ご多忙中、多賀府議会議員さん ありがとうございます。



■ 1月25日(水) 大阪 於

藤本義一 ☆ 難波利三 成瀬國晴 ☆ 大森一樹 4氏を囲む会

「天橋立名松リバーズの活動を報告」

去る1月25日(水) 大阪市内のホテルで開催された右記の会で、リバーズコーナーを設置すると共に、天橋立名松リバーズのPRタイムを設けていただき、報告をしました。

会場に幾世委員長・松井副委員長が参加しました。当日、京都伝統工芸専門学校校作の素敵なループレジションしました。みなさん感激しておられました。又、会場では参加者の女性の協力もいただき、リバーズ中間報告書4冊を販売しました。こうした機会を設けていただいた保田氏に感謝します。



藤本義一氏



京都伝統工芸専門学校校作のループレジションしました

■ 1月23日(月) 京都府主催
「天橋立周辺景観まちづくり」
第3回 検討会開かれる

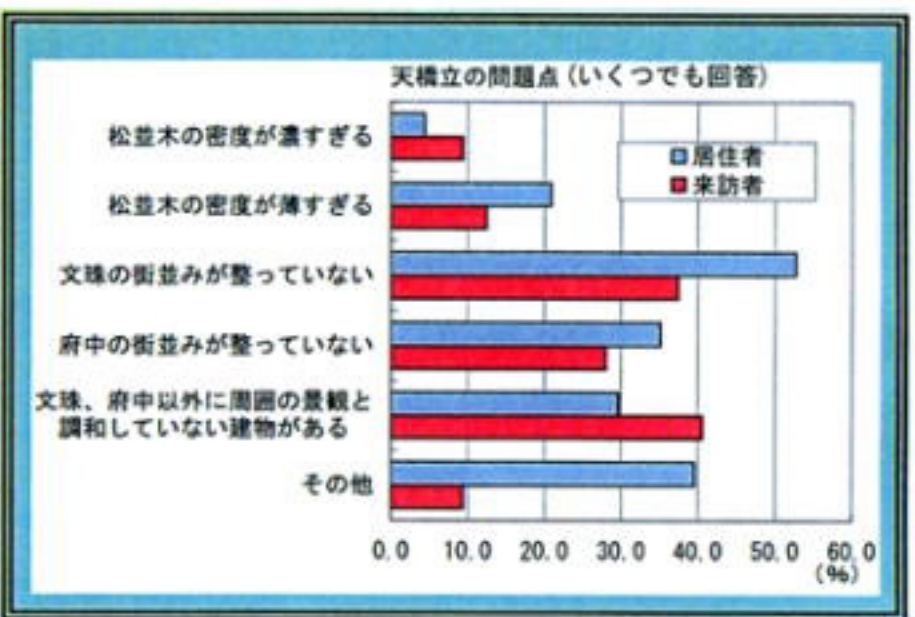
平成16年に制定された景観法を活用し、天橋立周辺景観を見直しつつ、文珠・府中など町づくりのあり方を再考しようとする。第3回検討会が宮津商工会議所で開催されました。(前田京都造形芸術大学教授座長・委員15人で構成)

リバーズ関係者から幾世委員長・松井副委員長・森守る会会長・山本事務局長や若年メンバーが参加しました。

住民意識調査で明らかかなように、「文珠地区の街なみ」で、1/2以上の人が問題ありと指摘される中で、景観を配慮した町づくりのあり方など意見が発表されました。

景観問題は一般論でなく、具体的に改善策がどうあるべきかで検討されねばならない。第3回を迎えて、いよいよ景観まちづくりの核心に入ってきた感じがします。当日、委員の方に「天橋立名松リバーズ中間報告書」を配布しました。

天橋立の眺望景観の問題点



※こうした指摘を受け、文珠地区では若い人を中心に、京都精華大スタッフと、文珠地区町づくり協議会で具体策を検討中です。

■ 1月27日(金) 京都府主催
第3回「天橋立公園の松並木と
利用を考える会」開催

去る1月27日、右記の会議が京都府丹後土木事務所で開催されました。(真板京都嵯峨芸術大学教授座長・委員11人で構成)

リバーズ関係者から幾世委員長・森守る会会長・伊藤顧問(樹木医)などが出席しました。

それぞれの意見発表・交流の後、何より天橋立の価値を再認識、その価値を高める努力が大切であることを再確認しました。

その上で、天橋立公園内に拠点施設「ゲストハウス」の構築なども具体的に提案・議論されました。

「天橋立公園の松並木と利用を考える会」も3回を迎え、いよいよ核心的段階に入ってきました。当日、「天橋立名松リバーズ中間報告書」を各委員に配布しました。

■ 1月31日(火)
天橋立を守る会 理事会 開催

天橋立名松リバーズの中間報告をし、
今後のリバーズ活動の展開について

より強力な協力体制を確立する

去る1月31日(火)午前10時30分より、天橋立を守る会理事会が、KTR天橋立駅2Fで開催されました。今、守る会では森会長の下、天橋立公園内に、与謝野寛・晶子夫妻の歌碑建立に向けて取り組んでいます。(今春予定)リバーズ実行委員会も、この建



立運動を全面的に協力、その活動を支えています。当日、理事会の席上、幾世委員長より「名松リバーズの中間報告書」を配り、この期間の報告をすると共に、今後の方針を述べました。守る会理事会としても、全面的にリバーズ活動を支えていくことを確認しました。

■ 1月31日(火)

創作部会・正副部会長 合同会議で
懸案の「創作応募要項」を決定!



去る1月31日(火)午後8時より文珠荘於、創作部会・正副部会長合同会議を開催しました。幾世委員長・西川・細井・松井・稲葉副委員長など23人のメンバーが出席し、今秋予定している創作発表に向けて、応募要項の詳細を決定しました。14日に予定している第16回 実行委員会承認を受け、対外的に発表する予定です。ご期待下さい。内容は別添の通りです。

■ 2月2日(木)

京都市議会議長の研修会で
天橋立名松リバースの報告

2月2日(木)京都市議会議長会が宮津ロイヤルホテルで開催され、研修会の席上、名松リバースの報告をさせていただきました。当日、



幾世委員長・細井・稲葉副委員長・山本事務局長・顧問の小田市議会議員が参加し、NHKの取材VTRやパワーポイントを活用して「天橋立名松リバースの歩みと今後の方針について」述べました。



会場の各市の議長さんからもあたたかい励ましの言葉をいただきました。



京都市議会議長会研修会でリバースの報告 2006.2.2



製作指導された須藤教授



京都伝統工芸専門学校生

■ 京の伝統工芸新人作品展

京都伝統工芸専門学校
第10回 卒業記念作品展

「文珠菩薩」(制作中) 特別出品!



京都文化博物館於 2006.2.11



倉庫から搬出 2006.2.3

◎ とき

平成18年2月9日(木)より
12日(日)まで am10時~pm6時
※12日だけはpm3時まで

◎ ところ

京都文化博物館 5F 於
(京都市中京区高倉三条)

リバースメンバー一般の方も
できるだけ参加してください。

■ 京都伝統工芸専門学校から

「ルーブタイ」を寄贈いただく

天橋立の倒木松を使って製作された、オシヤレで素敵なルーブタイ21個を、リバース実行委員会に寄贈いただきました。感謝感激です。見事な出来栄えで、うるし塗りで仕上げられています。多くの方にプレゼントーションをし、大変よろこんでいただきました。



大徳寺黄梅院
小林太玄住職



京都府 山田知事



桂 春団治師匠



※ 天橋立の被害に遭った松を使い、漆に2色つけをし、上からコーティングをしています。紐は正絹の京くみひもを使用しています。

いよいよ本格創作へ 天橋立名松リバーズ作品展 募集要項 決まる !!

項 ※
メン
バー
の方
は、
応募
要
申込書などを、事務局に

天橋立名松リバーズ作品展 募集要項

知っていますか？地球温暖化で沈むかもしれない街があること、砂漠に消える湖があることを…
覚えていますか？異常気象で自然が無惨に破壊されていること、北海道のポプラ並木や天橋立の松のことを…
私たちの命を育ててきた地球が、今、壊れ始めている！なんとかしなきゃ！
でも…それは自分とはかけ離れた課題？自分ではなにもできない？どんな事してもなにも変わらない？
いえいえ、自分のできることから、自分のできる場所から、自分のできるスタイルで考える事が第一歩
今回、天橋立名松リバーズ実行委員会では平成16年10月20日の台風23号で倒れた天橋立の松をアート作品として再生したいと考えています。せっかく使えるのだから、是非この松材を使っていただきたいところですが…みんなの気持ちを表現するにはちょっと範囲がせまいので…クラフト・絵画・童話・写真・小説・和歌に俳句・楽曲・イラスト・映画・パフォーマンスや松を活用した街づくりへの提言などなど、作品はなんでもいいのです。天橋立に現れる、ひとときのミュージアムの中で、松や自然、地球、そして愛する人々への自分なりのメッセージを表現してみませんか？

■ 応募規定

応募要綱に必要事項を記入の上、作品の写真を貼付し応募してください。(1次審査)

応募点数の制限はありませんが、縦2M×横2M×高さ3M以内で、安全なものに限ります。

それ以外のものは企画書を提出してください。

※ 作品はすべて天橋立に残していただきます。

(作品の著作権は主催者に帰属します)

■ 応募資格

趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも結構です。

■ 応募締切

2006年8月31日(木)〈当日消印有効〉までに申し込み用紙に必要事項を記入の上、事務局宛てにお送りください。

なお、ホームページでも応募を受け付けています。

■ 出展料 無料

■ 募集内容

天橋立の松材を使った作品でも、それ以外でも結構です。

(例)クラフト・絵画・童話・写真・小説・和歌に俳句・楽曲・イラスト・映画・パフォーマンスや松を活用した街づくりへの提言など

■ 展示方法

出展者は実作品を搬入展示していただきます。天橋立の松並木を舞台に各自思いのまま展示してください。

※ 当事務局では展示用具は一切準備しておりません。

イーゼル・ディスプレイ棚等を持参される方は作品と一緒に搬入してください。

■ 作品搬入

搬入は原則として直接持ち込みとします。やむをえず運送業者に委託する場合は、運賃・梱包料などの費用は出展者負担とします。輸送搬入の場合は事務局へ問い合わせてください。

■ 作品搬出

作品は天橋立に残していただきます。搬出の必要はありません。

■ 内見会

作品に天橋立の松材を使用される場合は、事前に原材料内見会を予定していますので5月31日(水)までに事務局までお申し出下さい。

※ 出展作品は誠意を持って保管管理いたしますが、不可抗力による損傷・紛失・盗難・輸送上の作品の損傷については責任を負いかねます。

■ お問い合わせ先

郵便番号 626-0001

京都府宮津市文珠437 天橋立総合事業(株)内
天橋立名松リバーズ実行委員会

「名松リバーズ作品展」事務局

TEL 0772-22-5304 / FAX 0772-22-5305

【ホームページ】

<http://www.tango.or.jp/re-birth/index-ie.html>

ご案内

■名松リバーズフォーラム 第2弾 開催

■「文殊菩薩」特別出品

◎とき 3月21日(火)

PM7時開場 / PM7時30分開演

◎ところ みやづ歴史の館 於

『自然の猛威が自然の生命を奪い去る。自然の姿が無残に変わる。その倒れた松の樹に再び生命の息吹きを与えようとする人々の息遣いが、名松リバーズに結実した……』

「松が未来に遺すもの」より(藤本義一氏)

第一部

- 作家 藤本義一氏のお話
- 智恩寺住職 萩原頼士氏とのトーク
- 「文殊菩薩」製作の京都伝統工芸専門学校 須藤教授から製作についてのお話



第二部

- 神山慶子さんと宮津女声合唱団の
ジュビントコンサート♪

※8月31日の感動をふたたび！

神山慶子さんの「カムバック フォレスト」のうたに共鳴した宮津女声合唱団のみなさんのランコールに込めて、ふたたび北海道から神山慶子さんが来津。

- ◎入場料 15000円(リバーズ基金)込
- ◎主催 天橋立名松リバーズ 実行委員会
- ◎協力 京都伝統工芸専門学校 宮津女声合唱団
- ◎後援 天橋立を守る会 宮津青年会議所 天橋立観光協会



宮津女声合唱団



神山慶子さん

天橋立名松リバーズ協賛事業

- ◎とき 3月21日(火) am10時～pm4時
- ◎ところ 智恩寺境内(無相堂 於)
- ◎主催 宮津焼陶芸教室
- ◎内容 「ふたたび」をテーマにした 第2回 作品展示発表会

◇当日、智恩寺所蔵・細川家ゆかりのお茶碗なども展示されます。

※名松リバーズ実行委員会も、リバーズ基金「松が未来に遺すもの」などの販売・展示PRも行います。

■2月8日(水)

京都商工会議所会頭 村田純一氏と
面談・名松リバーズ活動を報告

大徳寺黄梅院 小林太玄住職のお骨折りで、2月8日(水)、村田機械株式会社本社で、京都商工会議所 村田純一会頭と面談し、天橋立名松リバーズの歩みと、今後の活動について報告をしました。村田会頭の名松リバーズの寄せる関心は高く、約1時間、興味深いお話や励ましのお言葉をいただきました。

幾世委員長・細井・松井両副委員長・山本事務局長・幾世創作副部長(宮津JCC副理事長)が出席。ご多忙中、大徳寺黄梅院住職 小林太玄氏もご足労、お立会いいただきました。ありがとうございました。



村田機械株式会社 本社 於 2006.2.8

当日、大徳寺黄梅院 小林太玄住職の特別のご配慮で(通常は非公開)寺内をご案内いただきました。方丈は入母屋造り本瓦葺きで、天正10年(1582年)に豊臣秀吉によって建立。庫裏は現存する禅宗寺院としては最古。大燈国師の遺墨「自休」を遍額にかけた自休軒という書院の中に、武野紹鴎作の昨夢軒という茶室がある。又、千利休が66歳の時に作った、池泉式枯山水庭園「直中庭」がある。広大な寺院内を小林太玄住職、直々に懇切丁寧なご案内をいただき、メンバー一同、感銘すると共にその重厚さに圧倒され、目をテンにしておりました。

「天橋立名松リバーズ中間報告書」 配布・販売にご協力を！」

ただ今、左記リバーズの本を一部 千円で販売しています。全額リバーズ基金にさせていただきます。ぜひとも配布・販売について、みなさまのご協力をお願いします。事務局へご連絡下さい。



- ・「京の景観シンボジウム」にて(一万五千元)
- ・文珠自治会さま(十万円)
- ・大阪「4氏を囲む会」にて(三万八千元)
- ・京都府市議長会にて(四万三千元)
- ・田中さん(七万五千元)

他、販売中です。

※ 1部 1,000円 リバーズ基金へ

■ 2月26日(日)

宮津商工会議所 創立50周年記念事業
「丹後の宮津で」とききたー」

◎ と き 2月26日(日) PM1時30分開演
(正午開場 PM4時終了)

◎ ところ 宮津会館 (入場無料)

◎ 宮津会館木ワイ土において
名松リバーズコーナー設置

展示：松材制作作品 パネルなど
販売：中間報告書 絵手紙 など

※ 準備などがありますので、都合つけられる
メンバーは、PM10時 会場に集合してください。



天橋立名松リバーズ基金
「」協賛ありがとうございました

2006年
1~2月分

- ・ 中村美容室さまより 一万円
- ・ 講演会 講師謝礼(2/2) 三万円
- ・ 上野観光物産さまより お土産品ご提供
- ・ リバーズ基金の募金箱(20個所)より
拾壹万六百七拾参円
- ・ (社)天橋立観光協会より
平成十七年度 助成金 拾五万円



■ 編集後記 ■

今冬は例年になく大雪でしたが、
2月に入っても本格的に雪が降り続いて
います。寒いときだから余計に
ホットなニュースが待たれます。
そのホットな話題をしましょう。



今、京都伝統工芸専門学校では、学校あげて
「文殊菩薩」製作に向けて取り組んでいただい
ています。

つい先日、NHKテレビで、その模様が放映
されました。5月には智恩寺に奉納される予定
です。それを受け、当実行委員会では、3月21
日、藤本義一氏と神山慶子さんをお招きし、リ
バーズフォーラム第2弾を予定しています。

(ご期待ください)

又、懸案の「天橋立名松リバーズ展」の応募
要項も創作部の努力のお陰で、発表できるよう
になりました。

さあ、ホットな話題の実現に向けて、
一歩一歩、歩みましょう！

事務局 日誌

平成18年

1月11日(水)

第15回 実行委員会

14日(土)

「京の景観シンポジウム」パネルに幾世実行委員長(京都市内)報告書販売

17日(火)

宮津天橋立観光旅館協同組合 青年部 第2回 研修会 リバーズ館にて

19日(木)

山田京都市知事と面談

23日(月)

「天橋立周辺景観まちづくり」第3回 検討会

25日(水)

藤本義一氏・難波利三氏・成瀬國晴氏・大森一樹氏 4氏を囲む会にて
天橋立名松リバーズの活動を報告

27日(金)

NHKテレビ 取材(31日 午後6時20分より放映)

31日(火)

第3回 「天橋立公園の松並木と利用を考える会」幾世実行委員長 森守る会会長
天橋立を守る会 理事会

2月2日(木)

創作部会 並びに 正副部長会 合同会議

3日(金)

京都府市議長会 幾世実行委員長・細井部長 講演(リバーズの歩み・今後の展開)

9日(木)

京都伝統工芸専門学校 松材搬出(木工教室用) 須藤先生他1名

12日(日)

創作部 松材搬出(ベンチ用) 大野委員・男山製材

14日(火)

宮津市教育委員会 中嶋理事 面談

8日(水)

京都商工会議所 村田純一会頭 面談

9日(木)

京都伝統工芸専門学校 第10回 卒業記念作品展 文殊菩薩像展示

12日(日)

第16回 実行委員会

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他

《予定》

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他

26日(日)

宮津商工会議所50周年事業 パネル展示他